

## 6) 消防防災科学技術研究推進制度

### 6) - 1 より詳細な気象条件を反映する市街地火災の延焼シミュレーション技術の研究開発

【安全・安心】

研究開発期間（平成 29 年度）

[担当者] 岩見達也（研究協力者）

大規模地震の市街地火災の予測は非常に重要であり、気象条件を十分に反映した市街地延焼火災の予測手法の開発は急務である。このため、気象条件を反映可能な市街地火災に関するシミュレーション手法を構築し、その精度を高めて実用を図ることを目的として検討を行った。

本研究では、気象シミュレーションプログラムにおいて市街地火災による延焼・発熱状況を計算するためのパラメータの検討を行った上で気象条件を反映した市街地火災シミュレーション手法を構築した。さらに、阪神・淡路大震災において著しい火災被害を受けた長田区・須磨区地域を対象とした震災当時の再現計算及び 2016 年 12 月に発生した新潟県糸魚川市における大規模火災の再現計算を通して計算精度の確認及び検証を実施した。